

不祥事根絶のための校内ルール

香南市立佐古小学校

<不祥事を撲滅し、児童・地域・保護者に信頼される学校づくり>

私達、佐古小学校の教職員は、学校教育に携わる者として、法令を遵守し、児童に携わる者として言動に責任をもち、教育活動に専念しています。

しかしながら、一部の教職員による不祥事が発生するたびに、本県の教育や教育公務員に対する信頼が損なわれることは非常に無念であり遺憾に思います。本校に勤務するすべての職員は、お互いを信頼し合い、真摯に教育に取り組む集団でありたいと切望しています。

そこで、校内ルールを文章化し、全ての教職員が共通の認識をもって行動し、本校から不祥事が発生しないことに努めることを確認します。

- 大切な児童の命や尊厳を守ることを第一に考えて職務に当たる。
- 不祥事は他人事ではなく、いつでも、どこでも、誰にでも起こり得るものとして捉え、当事者意識・危機意識をもつ。
- 児童への指導及び相談等の対応は、複数名で対応する。やむを得ず1対1で対応する際は、どこで、誰と、何を話すのか事前に管理職に伝える。
- 児童の身体へは、安全確保等社会通念上認められるもの以外接触しない。
- 児童との私的なSNSや電子メール等を通じてのやりとりは原則行わない。やむを得ず、やり取りをする場合は、複数の確認のもと対応する。
- 教職員個人のカメラやスマートフォン等の端末で児童の写真や動画を撮影しない。また、データは外部に持ち出さない。
- 児童への指導にあたって体罰・不適切指導は一切行わない。
- 飲酒する場合は車（自転車も）を運転しない。運転者に飲酒を勧めない。公共交通機関の利用やハンドルキーパーの確保などを実行し、飲酒運転を職場から出さない。
- 交通法規を遵守し、交通違反の無い安全運転を心掛ける。日常的に余裕をもった行動を心掛け、交通事故防止に努める。
- 公私の区別を明確にし、職務に係る経費・手当等は正しく処理する。
- 個人情報を含む文書等は、校外に持ち出さない。校内では職員室で一元管理する。
- 校内での「ダブルチェック体制」（金銭、文書など）を徹底する。
- 教職員同士の人権を尊重し、パワハラ・セクハラなどのハラスメントを行わない。
- 小さな不安や違和感も、同僚や管理職に相談・報告できる雰囲気を作る。
- 定期的に研修や振り返りを行い、改善を加えていく。